

件名 平成 29 年度国民健康保険の決算状況（速報値）について

県内 27 市町村及び 1 国民健康保険組合の平成 29 年度の国民健康保険の決算状況を次のとおりとりまとめた。（参考 1 国保組合 = 山梨県医師国民健康保険組合）

（単位：千円）

区 分	平成 29 年度	対前年度増減		平成 28 年度
歳入総額 A	111,762,535	1.6%	1,788,849	113,551,384
歳出総額 B	107,202,091	2.9%	3,182,976	110,385,067
歳入歳出差引（形式収支）(A-B)C	4,560,444	44.0%	1,394,127	3,166,317
国庫支出金等精算額 D	1,176,529	68.0%	476,019	700,510
実質収支 (C+D)E	3,383,915	37.2%	918,108	2,465,807
前年度実質収支 F	2,465,807	-	2,075,908	389,899
単年度収支 (E-F)G	918,108	-	1,157,800	2,075,908
一般会計等からの繰入等 H	935,508	50.4%	313,528	621,980
財政調整基金への積立金 I	1,056,943	94.4%	513,352	543,591
実質単年度収支(G-H+I)J	1,039,543	-	957,976	1,997,519

一般会計その他繰入と財政調整基金繰入を合算した額

財政調整基金保有額	4,972,451	23.4%	941,275	4,031,176
-----------	-----------	-------	---------	-----------

形式収支は 45 億 6,044 万円の黒字

歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、前年度と比較して 13 億 9,413 万円増加し、記録が確認できる平成 4 年度以降黒字が続いている。また、赤字の保険者はなかった。

実質単年度収支は 10 億 3,954 万円の黒字

一般会計からの法定外繰入、財政調整基金の取崩・積立などを加減した実質単年度収支は、前年度と比較して 9 億 5,798 万円減少したものの、2 年連続で黒字となった。また、黒字となったのは 17 保険者で、前年度より 5 保険者の減少となった。

財政調整基金保有額は 49 億 7,245 万円に増加

財政調整基金保有額は、前年度と比較して 23.4%・9 億 4,128 万円増加した。

決算状況の改善(参考資料 P1)

収入については、保険料（税）収納額が前年度と比較して 4.2%・9 億 7,350 万円減少したものの、それ以上に、支出の 6 割を占める保険給付費が前年度と比較して 2.8%・18 億 1,622 万円減少したことなどから、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支の黒字額は拡大した。

保険料(税)収納率は 0.62 ポイント上昇(参考資料 P2)

22 年度以降は、毎年、前年度実績を上回る状況で、29 年度の収納率は 94.56%となった。

医療費総額は前年度に比べ 21 億円減(参考資料 P3)

医療費総額は 742 億円、前年度比 2.8%減となっており、被保険者の 41.3%に当たる前期高齢者の医療費は 428 億円で、全体の 57.7%を占めており、前年度比 0.5%減となった。なお、1 人当たり医療費は 34 万 6 千円、前年度比 2.5%増となっており、前期高齢者の 1 人当たり医療費は 49 万 3 千円、前年度比 0.4%増となった。

内 容